

文化芸術交流事業に必要な経費

映像出版事業費

1. 催し等事業費

- (1) 海外日本映画祭（主催）
- (2) 海外日本映画祭（助成）
- (3) 外国理解促進国内映画祭（主催）
- (4) 映像出版情報交流（催し）

2. 催し等事業費（ポップカルチャー）

- (1) 国際漫画賞
- (2) アニメ文化大使

3. 文化資料事業費

- (1) テレビ番組交流促進
- (2) フィルムライブラリー充実（本部）
- (3) フィルムライブラリー充実（海外）
- (4) 国際図書展参加
- (5) 映像出版情報交流（文化資料）

4. 日本研究事業費

- (1) 日本理解促進映画・テレビ番組制作（助成）
- (2) 日本理解促進出版・翻訳（助成）

映像出版事業費

1. 催し等事業費 / (1) 海外日本映画祭 (主催)

在外公館や国際交流基金海外事務所等が実施する日本映画上映事業への協力を行う。

合計額 42,355,879 円

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
1	日本映画のペルソナ、浅野 忠信 特別展	韓国	ソウル日本文化センター	2009.11.12 ~ 2009.11.29	浅野忠信出演作品『ユメノ銀河』『バタアシ金魚』『サッド ヴァケイション』『アカルイミライ』等、計22作品を上映。また塩田時敏(ゆうばり国際ファンタスティック映画祭プログラマー)の講演会も開催
2	第3回日本映画週間	モンゴル	在モンゴル大使館	2010.01.27 ~ 2010.01.31	『ちびまる子ちゃん(大野君と杉山君)』『ナイン・ソウルズ』『AKIRA』他計5作品を上映
3	第11回ジャカルタ国際映画祭	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2009.12.04 ~ 2009.12.13	第11回ジャカルタ国際映画祭にて、『おくりびと』を上映
4	日本映画祭2009	シンガポール	在シンガポール大使館	2009.08.25 ~ 2009.08.30	『祀』『盲獣』『HOUSE ハウス』『鬼婆』『東海道四谷怪談』の5作品を上映
5	日本映画祭2010 Emerging Japanese Female Directors/女性監督特集	タイ	バンコク日本文化センター	2010.03.04 ~ 2010.03.07	『めがね』『ジャーマン+雨』『犬猫』『百万円と苦虫女』等、日本の女性監督映画、計7作品を上映。また横浜聡子(映画監督)のトークも実施
6	日本映画祭 Eiga-sai 2009	フィリピン	マニラ日本文化センター	2009.07.02 ~ 2009.08.20	『嫌われ松子の一生』『トニー滝谷』『明日の記憶』『かもめ食堂』『ALWAYS 三丁目の夕日』他、計8作品をマニラ、ダバオ、セブ、バギオの4都市で巡回上映
7	日本映画祭	ベトナム	在ベトナム大使館	2009.11.07 ~ 2009.11.29	『東京タワー』『ALWAYS 三丁目の夕日』『どら平太』『魂萌え!』他、計6作品をハイフォン、ハノイ、ホーチミンの3都市で巡回上映
8	日本映画祭2009	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2009.06.16 ~ 2009.06.28	『ALWAYS 続・三丁目の夕日』『あしたの私のつくり方』『深呼吸の必要』『包帯クラブ』他、計8作品をクアラルンプール、スランゴール、ペナンの3都市で巡回上映
9	日本映画祭	ミャンマー	在ミャンマー大使館	2009.12.10 ~ 2009.12.20	『二人日和』『blue』『深呼吸の必要』『あの夏、一番静かな海』の4作品をヤンゴン、マンダレーの2都市にて上映
10	インド巡回日本映画祭	インド	在チェンナイ総領事館	2009.11.16 ~ 2010.02.05	成瀬巳喜男監督作品『おかあさん』『放浪記』『山の音』『夫婦』『乱れ雲』の5作品をコルカタ、ムンバイ、コラプール、トリヴァンドラム、デリー、チェンナイの6都市で巡回上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
11	第13回オーストラリア巡回日本映画祭	オーストラリア	シドニー日本文化センター 在オーストラリア大使館 在パース総領事館 在ブリスベン総領事館 在メルボルン総領事館	2009. 10. 08 ~ 2009. 12. 08	『河童のクゥと夏休み』『夕風の街 桜の国』他、計21作品をパース、ブリスベン、ホバート、キャンベラ、シドニー、メルボルンの6都市で巡回上映
12	日本映画祭（オークランド）	ニュージーランド	在オークランド総領事館	2009. 11. 16 ~ 2009. 11. 20	『東京物語』他、計5作品を上映
13	ウェリントン日本映画祭	ニュージーランド	在ニュージーランド大使館	2010. 03. 01 ~ 2010. 03. 05	『明日の記憶』『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』『河童のクゥと夏休み』他、計5作品を上映
14	日本映画祭	ミクロネシア	在ミクロネシア大使館	2009. 10. 07 ~ 2009. 10. 10	『ウォーターボーイズ』『ALWAYS 三丁目の夕日』『たそがれ清兵衛』『バッテリー』を上映
15	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	在モントリオール総領事館 トロント日本文化センター 在カナダ大使館 在カルガリー総領事館 在バンクーバー総領事館	2009. 09. 29 ~ 2009. 12. 13	『空中庭園』『かもめ食堂』『ALWAYS 三丁目の夕日』『いつか読書する日』をバーノン、レスブリッジ、カルガリー、オタワ、モントリオール、ハリファックス、ハミルトン、トロントの8都市で上映
16	リトル東京日本映画祭	米国	ロサンゼルス日本文化センター 日米文化会館	2009. 12. 20	『青い山脈』他を各1回上映
17	中西部大学巡回日本映画祭	米国	オークランド大学 カンザス大学 ウィスコンシン大学 ウェスタン・ミシガン大学 ニューヨーク日本文化センター	2010. 01. 20 ~ 2010. 03. 10	『時をかける少女』『ALWAYS 三丁目の夕日』『それでもボクはやってない』『嫌われ松子の一生』をウェスタン・ミシガン大学、ウィスコンシン大学、カンザス大学、オークランド大学の中西部4大学で各1回上映
18	「自然との共生」	米国	在シカゴ総領事館 在米国大使館	2010. 02. 05 ~ 2010. 03. 12	米国主要都市向け文化集中発信事業の一環として、シカゴ及びワシントンD.C.で『里山っ子たち』『ミヨリの森』等、自然との共生をテーマとした日本映画を4作品(ワシントンD.C.は2作品)上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
19	中南米巡回「日本映画名作特集」	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2009.09.01 ~ 2009.09.27	『無法松の一生』『ニンゲン合格』『DEAD OR ALIVE 犯罪者』『ファンシイダンス』『山椒大夫』『人間蒸発』『東京物語』『浮雲』他、等計17作品を各2回上映
20	中南米巡回「日本映画名作特集」	アルゼンチン	在アルゼンチン大使館	2009.07.15 ~ 2009.08.01	『浮雲』『山椒大夫』『地獄門』『隠し砦の三悪人』『無法松の一生』『切腹』『人間蒸発』『柳生一族の陰謀』『人間の条件』三部作『ファンシイダンス』他、計16作品を上映
21	中南米巡回「日本映画名作特集」	エクアドル	在エクアドル大使館	2009.10.21 ~ 2009.11.01	『無法松の一生』『ニンゲン合格』『DEAD OR ALIVE 犯罪者』『ファンシイダンス』『HANA-BI』『人間蒸発』『東京物語』『浮雲』他、計13作品を上映
22	アニメ映画週間	ブラジル	在マナウス総領事館	2009.11.07 ~ 2009.11.08	アニメ作品(16mm)『銀河鉄道999』『火の鳥2772・愛のコスモゾーン』を各2回、計4回上映
23	日本現代アニメ映画祭	ボリビア	在ボリビア大使館	2009.10.01 ~ 2009.10.14	『ガラスのうさぎ』『沈黙の艦隊』『ちびまる子ちゃん 大野君と杉山君』『攻殻機動隊』を上映
24	日本映画祭	アイスランド	在アイスランド大使館	2009.10.06 ~ 2009.10.10	『キッズ・リターン』『ナビィの恋』『アカルイミライ』『かもめ食堂』『時をかける少女』の計5作品を上映
25	日本映画祭2009	アイルランド	在アイルランド大使館	2009.10.30 ~ 2009.11.22	『運命じゃない人』『下妻物語』他、計8作品を上映
26	パリ・ローマ アニメ上映会	イタリア フランス	ローマ日本文化会館 パリ日本文化会館	2009.07.02 ~ 2009.07.07	ポップカルチャー総合事業の一環として実施。 『バスカッシュ!』第1話・第2話、『鋼の錬金術師 FULLMETAL ALCHEMIST』第1話・第2話、『名探偵コナン』(第515話)、『宮本武蔵-双剣に馳せる夢-』、劇場版『交響詩篇エウレカセブン ポケットが虹でいっぱい』を上映。また、『エウレカセブン』の京田知己(監督)、南雅彦(プロデューサー)、『バスカッシュ!』の河森正治(プロジェクト・ディレクター)、『宮本武蔵-双剣に馳せる夢-』の西久保瑞穂(監督)、石川光久(プロデューサー)を派遣し、上映に際してトークを実施
27	ロカルノ国際映画祭 マンガインパクト ラウンドテーブル	イタリア	ロカルノ国際映画祭	2009.08.05 ~ 2009.08.15	日本アニメの特集上映を開催。『長靴をはいた猫』『サイボーグ009』『銀河鉄道999』『カムイの剣』等9作品のほか、日本のアニメ約180作品を上映。また、監督等アニメーション関係者5名を招へいし、セミナーやワークショップも開催
28	市川 崑監督特集	イタリア	ローマ日本文化会館	2009.10.13 ~ 2009.12.17	『こころ』『日本橋』『処刑の部屋』『鍵』『ぼんち』『私は二歳』『雪之丞変化』『破壊』『大洋州ひとりぼっち』『吾輩は猫である』『細雪』『野火』他、市川崑監督の14作品を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
29	女性監督特集	イタリア	ローマ日本文化会館	2009.11.01 ~ 2010.03.31	『恋文』『乳房よ永遠なれ』『につつまれて』『かたつもり』『ガラスのうさぎ』『かもめ食堂』『めがね』他、計10作品を上映
30	英国巡回日本映画祭 GIRLS ON FILM: Females in Contemporary Japanese Cinema	英国	ロンドン日本文化センター	2010.02.01 ~ 2010.03.31	『かもめ食堂』『ジャーマン+雨』『明日の私の作り方』『14歳』他、計6作品をロンドン、ブリストル、ベルファースト、シェフィールド、エジンバラで巡回上映
31	「ノーチェ エン ブランコ」における日本映画上映会	スペイン	マドリード日本文化センター	2009.09.20	山田洋次監督の『学校』『学校Ⅱ』『学校Ⅲ』を上映
32	1969!日本ヌーベルバーグと松本俊夫	ドイツ	ケルン日本文化会館	2009.05.07 ~ 2009.07.27	『修羅』『薔薇の葬列』『神々の深き欲望』『盲獣』『エロス+虐殺』『愛の渴き』『心中天網島』『初恋・地獄篇』『新宿泥棒日記』『ゆけゆけ2度目の処女』の計10作品を上映。松本俊夫監督の講演会も実施
33	ポップ映画上映会	ドイツ	ケルン日本文化会館	2009.09.03 ~ 2009.12.17	『時をかける少女』『マインド・ゲーム』『回路』『害虫』『バッテリー』『GO』『MONDAY』『包帯クラブ』『あしたの私の作り方』『14歳』『神童』『かもめ食堂』他、計14作品を上映
34	現代日本ドキュメンタリー映画上映会	ドイツ	ケルン日本文化会館	2010.01.01 ~ 2010.03.31	『阿賀の記憶』『海女のリャンさん』『元始、女性は太陽であった 平塚らいてうの生涯』他、計11作品を上映
35	日本映画史を作った大手映画会社シリーズ3「東映の歴史特集：量産の中から芽生える作家性」	フランス	パリ日本文化会館	2010.02.01 ~ 2010.02.28	『血槍富士』『暎の母』『大菩薩峠 第1部、第2部、完結編』『鬼龍院花子の生涯』『狼と豚と人間』他、計26本を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
36	東欧巡回日本映画祭	ギリシャ スロベニア セルビア ポーランド ルーマニア スロバキア クロアチア リトアニア ラトビア ブルガリア フィンランド チェコ ボスニア・ヘルツェゴビナ マケドニア旧ユーゴスラビア共和国 ハンガリー	在ギリシャ大使館 在スロベニア大使館 在セルビア大使館 在ポーランド大使館 在ルーマニア大使館 在スロバキア大使館 在クロアチア大使館 在リトアニア大使館 在ラトビア大使館 在ブルガリア大使館 在フィンランド大使館 在チェコ大使館 在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館 在マケドニア旧ユーゴスラビア大使館 ブダペスト日本文化センター	2009.04.27 ~ 2009.04.29 2009.06.03 ~ 2009.06.09 2009.06.18 ~ 2009.06.23 2009.07.06 ~ 2009.07.12 2009.07.21 ~ 2009.07.22 2009.09.11 ~ 2009.09.13 2009.09.28 ~ 2009.10.07 2009.10.16 ~ 2009.10.22 2009.10.29 ~ 2009.11.01 2009.11.08 ~ 2009.11.15 2009.12.04 ~ 2010.12.10 2010.01.22 ~ 2010.01.31 2010.02.17 ~ 2010.02.23 2010.03.04 ~ 2010.03.10 2010.03.25 ~ 2010.03.31	『下妻物語』『半落ち』『カナリア』『ハッシュ!』『運命じゃない人』『空中庭園』『パッチギ!』の7作品を上映
37	第11回日本映画市川 崑監督レトロスペクティブ	ロシア	在ロシア大使館	2009.09.29 ~ 2009.11.14	『どら平太』『つる一鶴』『細雪』『炎上』他、計14作品を上映
38	第43回日本映画祭（モスクワ）	ロシア	在ロシア大使館	2009.11.12 ~ 2009.11.17	『河童のクゥと夏休み』『魂萌え!』『ALWAYS 続・三丁目の夕日』等計7作品を各2回上映した他、オープニング上映を含め計15回上映
39	第43回日本映画祭（サンクトペテルブルク）	ロシア	在サンクトペテルブルク総領事館	2009.12.04 ~ 2009.12.11	『魂萌え!』『ミヨリの森』『明日の記憶』『エンドコール』を各1回、『河童のクゥと夏休み』『サイドカーに犬』『ALWAYS 続・三丁目の夕日』を各2回上映
40	マスカット・インターナショナル・フィルムフェスティバル	オマーン	在オマーン大使館	2010.03.13 ~ 2010.03.20	『きみの友だち』を上映
41	エジプトにおける日本映画祭	エジプト	カイロ日本文化センター	2010.02.14 ~ 2010.02.18	『パッチギ!』『トニー滝谷』『回路』『下妻物語』『運命じゃない人』の5作品を各2回上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
42	カンパラ日本映画祭	ウガンダ	在ウガンダ大使館	2010.01.29 ～ 2010.01.31	『二人日和』『リンダ リンダ リンダ』『卓球温泉』の3作品を各2回上映
43	日本映画祭	南アフリカ	在南アフリカ大使館	2010.02.25 ～ 2010.03.21	『リンダ リンダ リンダ』『卓球温泉』その他計3～7作品をプレトリア、ダーバン、ケープタウン、ヨハネスブルグの4都市で、1都市につき計5～8回上映

1. 催し等事業費 / (2) 海外日本映画祭 (助成)

海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

合計額 24,857,666 円

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
1	第11回ソウル国際青少年映画祭	韓国	ソウル国際青少年映画祭組織委員会	2009.07.09 ～ 2009.07.15	『青い鳥』『おっぱいバレー』『HOUSE』『さびしんぼう』『漂流教室』他、計10作品を上映
2	ソウル国際漫画・アニメーションフェスティバル2009	韓国	ソウル国際漫画アニメーション・フェスティバル組織委員会	2009.07.22 ～ 2009.07.26	日本メディアアーツフェスティバルやノイタミナなどのプログラムで、短編映画他を多数上映
3	80年代日本ニューウェーブ特別展	韓国	韓国シネマテーク協議会	2009.09.18 ～ 2009.10.01	『セーラー服と機関銃』『家族ゲーム』『それから』『二十世紀少年読本』『その男、凶暴につき』他、計11作品を上映
4	第3回ピンク映画祭	韓国	エスパーク	2009.11.05 ～ 2009.11.11	『ぼくらの季節』『神田川淫乱戦争』他、日本のピンク映画を計10作品上映。坂本礼、田尻裕司ほか、計8名の監督などゲストを招へいしシンポジウムを開催
5	『男はつらいよ』40周年記念ベストオブ寅さん	韓国	映画社ジンジン	2009.11.14 ～ 2009.11.25	『男はつらいよ』(山田洋次監督)シリーズの中から10作品を上映
6	第33回香港国際映画祭	中国	香港国際映画祭協会	2009.03.22 ～ 2009.04.13	『歩いても 歩いても』『愛のむきだし』『その木戸を通して』『アキレスと亀』他、計17作品を上映。また映画人等を多数招へい
7	第6回中国ドキュメンタリー映画祭	中国	栗憲庭電影基金	2009.05.24 ～ 2009.05.30	土本典昭監督作品『ある機関助手』『不知火海』『水俣一患者さんとその世界』他、計7作品を特集上映。また土本基子、石坂健治などの映画関係者5名を招へいしシンポジウムを開催
8	第22回シンガポール国際映画祭	シンガポール	シンガポール国際映画祭事務局	2009.04.14 ～ 2009.04.25	『人のセックスを笑うな』『歩いても 歩いても』の計2作品を上映
9	メルボルン国際映画祭	オーストラリア	メルボルン国際映画祭事務局	2009.07.23 ～ 2009.08.09	『ぐるりのこと』『歩いても 歩いても』『愛のむきだし』『バラの葬列』『エロス+虐殺』他、計14作品に加え短編2作品を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
10	第18回ブリスベン国際映画祭	オーストラリア	ブリスベン国際映画祭事務局	2009.07.30 ~ 2009.08.09	『歩いてても 歩いてても』『西の魔女が死んだ』の2作品を上映
11	バンクーバー国際映画祭	カナダ	グレーター・バンクーバー国際映画祭	2009.10.01 ~ 2009.10.16	『空気人形』『ウルトラミラクルラブストーリー』『夢の島』『カムイ外伝』『ぴゅーりたん』他、長編11作品、短編6作品、共同制作2作品の計19作品を上映。また鷲哲一郎、佐々木想の両監督はじめ映画関係者を多数招へいし、Q&Aセッションを行う
12	第38回 モントリオールフェスティバル・ドゥ・ヌーヴォー・シネマ	カナダ	フェスティバル・ドゥ・ヌーヴォー・シネマ	2009.10.07 ~ 2009.10.18	『SRサイタマノラッパー』『扉の向こう』『歩いてても 歩いてても』『実録・連合赤軍あさま山荘への道程』『朱霊たち』他、長編7作品、短編2作品の計9作品を上映。また入江悠監督を招へい
13	トロント・リール・アジア国際映画祭	カナダ	トロント・リール・アジア国際映画祭	2009.11.11 ~ 2009.11.15	『フィッシュストーリー』『ホワイトオンライス』『ループホールズ』他、計5作品を上映
14	サンフランシスコ国際映画祭	米国	San Francisco Film Society	2009.04.23 ~ 2009.05.07	『歩いてても 歩いてても』『おくりびと』の計2作品を上映。他に短編映画を2作品上映。また是枝裕和監督を招へいし歓迎会を開催
15	大島 渚の世界	米国	ロサンゼルス郡美術館	2009.04.23 ~ 2009.05.23	大島渚監督特集の北米巡回。『愛のコリーダ』『愛の亡霊』『新宿泥棒日記』『少年』『儀式』等の大島渚監督作品、計21本を上映
16	第25回アジアパシフィック映画祭	米国	ビジュアル・コミュニケーションズ	2009.04.30 ~ 2009.05.07	『ぐるりのこと。』『おくりびと』『愛のむきだし』『ゆきゆきて、神軍』他、計5作品を上映。また原一男監督を招へいし、Q&Aやディスカッションを実施
17	JAPAN CUTS: Festival of New Japanese Film	米国	ジャパン・ソサエティ	2009.06.30 ~ 2009.07.12	『20世紀少年』（第1章、第2章）『アキレスと亀』『buy a suit スーツを買う』『ぐるりのこと』『愛のむきだし』他、計18作品を上映。また園子温監督、俳優の奥田瑛二ほか映画関係者8名を招へいし、パネルディスカッションを実施
18	第8回ダラス・アジア映画祭	米国	San Francisco Film Society	2009.07.17 ~ 2009.07.23	『母べえ』『ICHI』『サムライアベンジャー／復讐剣盲狼』『猫ラーメン大将』『蟲師』『K-20 怪人二十面相・伝』の6作品を上映
19	第45回シカゴ国際映画祭	米国	シネマ・シカゴ シカゴ国際映画祭	2009.10.08 ~ 2009.10.22	『空気人形』『ディア・ドクター』他、計4作品を上映。また、西川美和監督を招へい
20	ハワイ国際映画祭2009	米国	ハワイ国際映画祭事務局	2009.10.15 ~ 2009.10.25	『空気人形』『しあわせのかおり』『20世紀少年』（第1章、第2章、最終章）『ウルトラミラクルラブストーリー』『愛のむきだし』他、計30作品を上映。また、三原光尋監督他を招へいして講演を実施
21	日本の潮流 2009	米国	ノースウェストフィルムセンター	2009.12.04 ~ 2009.12.07	『歩いてても 歩いてても』『空気人形』『アキレスと亀』『母べえ』他、計7作品を上映。また札幌市短編映画祭関係者を招へいし、交流上映会も開催

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
22	インディー2009・ワールド映画祭	ブラジル	ZETA FILMS	2009.09.03 ~ 2009.09.24	『火垂』『かたつもり』『狛』『七夜待』『沙羅双樹』『萌の朱雀』『殞の森』『につつまれて』他、河瀬直美監督作品、全13作品を上映
23	第33回サンパウロ国際映画祭	ブラジル	ABMIC	2009.10.23 ~ 2009.11.05	『アキレスと亀』『歩いても 歩いても』『ぐるりのこと』『谷中暮色』『悪夢のエレベーター』他、計8作品を上映
24	第11回ブラジリア国際映画祭	ブラジル	シネ・アカデミア・プロダクション	2009.11.04 ~ 2009.11.15	廣木隆一監督の特集上映を開催。『やわらかい生活』『ヴァイブレータ』『きみの友だち』など5作品を上映。また同監督を招へい
25	Oshima and the Art of Transgression	英国	British Film Institute	2009.09.01 ~ 2009.10.14	大島渚監督特集。『愛と希望の街』『御法度』『少年』『愛のコリーダ』『儀式』他、全25作品を上映。また関連事業として、作品解説レクチャーを実施
26	Raindance film Festival: Way Out East Strand	英国	Raindance Film Festival Limited	2009.09.30 ~ 2009.10.11	『インスタント沼』『愛のむきだし』『カケラ』等の日本映画を計11作品を上映。また安藤モモコ監督ら映画関係者を多数招へいしイベントを開催
27	Shohei Imamura: A Challenging Legacy	英国	Arnolfini	2009.10.15 ~ 2009.11.08	『神々の深き欲望』『豚と軍艦』『黒い雨』など今村監督作品8本を上映。シンポジウムも開催
28	Japanese Documentary From 1958-1986 : A Rediscovery and Celebration at Sheffield Doc/Fest Part3 : After the Bright Life: The Self and Society in Japanese Documentary	英国	The International Documentary Festival Sheffield	2009.11.04 ~ 2009.11.08	『極私的エロス 恋歌1974』『かたつもり』『阿賀に生きる』等、日本のドキュメンタリー作品7本を上映。また、原一男監督ほかを招へいし、Q&Aを実施
29	Retrospective HAYAO MIYAZAKI	オーストリア	フィルム・カジノ	2009.09.02 ~ 2009.10.11	『風の谷のナウシカ』『天空の城ラピュタ』『となりのトトロ』『もののけ姫』『千と千尋の神隠し』他、宮崎駿監督作品、計9作品を上映
30	ウィーン国際映画祭2009	オーストリア	ウィーン国際映画祭事務局	2009.10.22 ~ 2009.11.04	『フィッシュストーリー』『ギララの逆襲』『おくりびと』『ユキとニナ』『折鶴お千』他、計8作品を上映。諏訪敦彦監督ほかを招へいしてレクチャーを開催
31	Retrospective Oshima Nagisa	オーストリア	Austrian Film Museum	2009.11.06 ~ 2009.11.30	大島渚監督の特集上映。『愛のコリーダ』『愛の亡霊』『日本の夜と霧』『少年』『新宿泥棒日記』他、計27作品を上映
32	カメラジャパン2009	オランダ	タマゴ財団	2009.09.11 ~ 2009.11.01	全部門で日本映画を計33作品上映。ロッテダム、アムステルダム、ドルドレヒト、アルンヘルム、ブレダ、ティルブルフ、ライデンの7都市を巡回
33	ライデン国際映画祭	オランダ	StArt財団	2009.10.27 ~ 2009.11.01	『アキレスと亀』『ソナチネ』『嫌われ松子の一生』『トウキョウソナタ』『茶の味』他、計19作品上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
34	ロッテルダム国際映画祭	オランダ	ロッテルダム映画祭財団	2010. 01. 27 ~ 2010. 02. 07	崔洋一監督特集を開催し、同監督の作品『十階のモスキート』『月はどっちに出ている』『カムイ外伝』他、計13作品に加え、同氏が俳優として出演していた『御法度』（大島渚監督）を上映。他の部門でも、『空気人形』『シンボル』他多数上映し、長編・短編併せて総計49作品を上映。なお、是枝裕和、崔洋一の両監督はじめ映画関係者16名を招へいし、トークセッション等を実施
35	ついのすみか	スイス	アソシエーション十人十色	2009. 11. 19 ~ 2009. 11. 29	『病院で死ぬということ』『人間の約束』『ツヒノスマカ』『ミリキタニの猫』『ヨコハマメリー』他、計7作品を上映
36	エクショー・アニメーション映画祭2009	スウェーデン	エクショー・アニメーション	2009. 09. 24 ~ 2009. 09. 26	『風の谷のナウシカ』『紅の豚』『ジーン・アス・パーティ・ビヨンド』に加え、日本の学生が制作したアニメーションや広島国際アニメーション・フェスティバルからの作品を紹介。なお木下小夜子（広島国際アニメーション・フェスティバル・ディレクター）を招へい
37	ストックホルム国際映画祭2009	スウェーデン	ストックホルム国際映画祭事務局	2009. 11. 18 ~ 2009. 11. 29	『LOCKED OUT（ロックアウト）』『空気人形』『宮本武蔵-双剣に馳せる夢-』『おくりびと』『カケラ』を上映。『カケラ』の安藤モモ子監督を招へい
38	バルセロナ・アジア映画祭2009	スペイン	100.000レティナス	2009. 04. 30 ~ 2009. 05. 10	『アキレスと亀』（北野武）、『ぐるりのこと。』（橋口亮輔）など計16作品を上映。荻上直子監督を招へいし、各メディアからの取材があった
39	ジャパン・カルト・シネマ3	スペイン	カサ・アジア	2009. 10. 19 ~ 2009. 12. 01	『好きだ、』『嫌われ松子の一生』『キサラギ』『全然大丈夫』他、計7作品を上映
40	オーバーハウゼン国際短編映画祭	ドイツ	オーバーハウゼン国際短編映画祭事務局	2009. 04. 30 ~ 2009. 05. 05	松本俊夫監督特集として『西陣』『石の詩』『アートマン』等、短編映画を計21作品上映。また同監督を招へい
41	ハンブルク日本映画祭	ドイツ	Nihon Media e.V.	2009. 05. 27 ~ 2009. 05. 31	『狂った野獣』『純喫茶磯辺』『愛のむきだし』『デトロイト・メタル・シティ』『ジーン・アス・パーティー』など、アニメを含む計33作品を上映。中島貞夫監督など映画人を7名招へい
42	ビットフィルムフェスティバル2009	ドイツ	Bitfilm Networks	2009. 08. 22 ~ 2009. 10. 01	日本のデジタルフィルムとおたく文化に焦点を当て、OTAKU ATTACK IからOTAKU ATTACK Vまでの短編フィルム5プログラムを上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
43	ベルリン国際映画祭：ニュー映画フォーラム	ドイツ	アルセナーレ：映画・ビデオ芸術研究所	2010.02.11 ～ 2010.02.21	島津保次郎監督特集として『婚約三羽鳥』『浅草の灯』『愛より愛へ』の3作品を上映。フォーラム部門では『蟹工船』『川の底からこんにちは』他、計5作品を上映。また、コンペティション部門では『キャタピラー』（若松孝二監督）で寺島しのぶが最優秀女優賞を受賞。石井裕也監督、SABU監督他、映画関係者11名を招へい
44	19th Films from the South Festival	ノルウェー	南からの映画	2009.10.08 ～ 2009.10.18	是枝裕和監督作品『幻の光』『ワンダフルライフ』『花よりもなほ』『誰も知らない』『歩いてても 歩いても』『空気人形』『DISTANCE』を上映。同監督を招へいし、インタビューを実施
45	日本アニメーションの起源と宮崎駿	フランス	アルザス・欧州日本学研究所 (CEEJA)	2009.04.07 ～ 2009.04.19	宮崎駿監督作品『崖の上のポニョ』『ハウルの動く城』『となりのトトロ』『魔女の宅急便』『風の谷のナウシカ』を上映。また日本アニメの起源に関する2プログラムを上映
46	ブリュッセル国際ファンタスティック映画祭2009	ベルギー	非営利団体ペイメイ・ディフジオン	2009.04.09 ～ 2009.04.21	『20世紀少年』『僕の彼女はサイボーグ』など計7本に加え、『ヘルシング』等アニメTV番組3作品より6話を上映。なお石井克人監督を招へいし、シンポジウム等を実施
47	MOTELX-Lisbon International Horror Film Festival	ポルトガル	CTLX-Lisbon Horror Film Club	2009.09.02 ～ 2009.09.06	『鎧 サムライゾンビ』『赤んぼ少女』『探偵物語』の3作品を上映
48	NIPPON KOMA-JAPANESE FILM FESTIVAL	ポルトガル	Culturgest	2009.12.07 ～ 2009.12.12	『マインド・ゲーム』『スカイ・クロラ The Sky Crawlers』『精神』他、短編映画を含む計12プログラムを上映
49	Golden Apricot yerevan International Film Festival	アルメニア	Golden Apricot fund for Cinema Development	2009.07.12 ～ 2009.07.19	小栗康平監督作品『死の棘』『眠る男』『泥の河』『伽椰子のために』『埋もれ木』を上映。また小栗監督を招へいし、レクチャーを実施。
50	第3回日本アニメ映画祭	エストニア	非営利団体オタク	2009.04.03 ～ 2009.04.15	『崖の上のポニョ』『ハウルの動く城』『スカイ・クロラ』等のアニメーション作品計17本を上映。またコスプレショーを開催
51	ブラック・ナイツ映画祭	エストニア	非政府組織ブラックナイツ映画祭	2009.11.12 ～ 2009.12.06	『空気人形』他、日本関連映画4本を上映
52	フィルム・アジア	チェコ	アクスマン・プロダクション	2009.12.03 ～ 2009.12.06	『フィッシュストーリー』『美式天然』『クローンは故郷をめざす』他、計6作品を上映
53	タイタニック国際映画祭	ハンガリー	タイタニックフィルムプレゼンス財団	2009.03.26 ～ 2009.04.05	『コドモのコドモ』『秒速5センチメートル』『大日本人』他、計4作品を上映。また開催記念パーティを実施
54	映画・芸術フェスティバル—映画の夏	ポーランド	芸術映画活動財団「動画」	2009.07.05 ～ 2009.07.12	『秋津温泉』『修羅』『儀式』他全6作品を「日本のヌーベルバーグ」特集として上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
55	anim'est - International Animation Film Festival, 4th edition	ルーマニア	ラウレンチウ・ブラタン/ ESTENEST協会	2009.10.02 ~ 2009.10.11	『風の谷のナウシカ』『崖の上のポニョ』『ピアノの森』他、アニメ作品9作品を上映
56	第28回イスタンブール国際映画祭	トルコ	イスタンブール文化芸術基金	2009.04.04 ~ 2009.04.19	『おくりびと』『歩いても 歩いても』『アキレスと亀』他、計5作品を上映
57	ジンバブエ国際映画祭	ジンバブエ	Zimbabwe International Film Festival Trust (ZIFFT)	2009.08.28 ~ 2009.09.06	『ドラえもん のび太の恐竜』『秒速5センチメートル』を上映

映像出版事業費

1. 催し等事業費 / (3) 外国理解促進国内映画祭 (主催)

アジア・中東の映画を紹介し日本における両地域への理解を促進するため、主催又は共催により映画祭を実施し、関係映画人の招へい等も併せて実施する。また、アジア映画理解講座及び英語字幕付き日本映画上映会を実施する。

合計額 8,833,134 円

	事業名	対象国	都市	期間	事業内容
1	ヤスミン追悼特集	マレーシア	東京	2009.10.17 ~ 2009.10.25	ヤスミン・アハマト監督の追悼特集。第22回東京国際映画祭と共催で同映画祭にてヤスミン監督作品を上映
2	アジア千波万波	アジア地域区分困難	山形市	2009.10.08 ~ 2009.10.15	第11回山形国際ドキュメンタリー映画祭2009の一部門である、アジア千波万波を、同映画祭と共催
3	字幕付日本映画上映会 (「川喜多かしこ生誕100周年記念特集」)	全世界区分困難	東京	2010.01.14 ~ 2010.01.31	平成20年度海外日本映画祭で主催事業として巡回上映した「川喜多かしこ生誕100周年記念特集」を国内(東京)で凱旋上映
4	外国劇映画貸出	全世界区分困難		2009.04.01 ~ 2010.03.31	国際交流基金所蔵の外国劇映画の貸出

映像出版事業費

1. 催し等事業費 / (4) 映像出版情報交流 (催し)

国内外で開催される映像・出版等をテーマとするシンポジウム・セミナー等を開催する。

合計額 6,035,689 円

	事業名	対象国	共催機関	期間	事業内容
1	第3回国際交流基金ボラナビ 著作・翻訳賞	韓国		2009.04.01 ~ 2010.03.31	「日韓文化交流5カ年計画」(平成18年度～平成22年度)に基づき、韓国の一般市民が日本の文化・社会に対する理解を深めるため、過去3年間に出版され、内容的に優れた著作の著者・翻訳者で今後一層の活躍が期待される韓国の若手・中堅の著者・翻訳者等を顕彰する事業
2	北米巡回現代日本文学セミナー	米国		2009.04.01 ~ 2010.03.31	米国における有識者への情報発信と知日派のすそ野拡大の観点から、英訳された日本の小説を大学等に寄贈するとともに、松浦理英子(作家)をニューヨーク及びシアトルへ派遣し、セミナー、意見交換会等を開催
3	日本賞	全世界区分困難	NHK「日本賞」事務局	2009.06.01 ~ 2010.02.28	国家・民族間における相互理解と文化の交流に貢献する優れた番組に対して国際交流基金理事長賞を授与。平成21年度はCINEGRAM(ギリシャ)制作の『アフガン難民の苦悩 祖国は今』(QADIR-AN AFGHAN ULYSSES)に授与
4	第19回JAMCOオンライン国際シンポジウム	全世界区分困難	財団法人放送番組国際交流センター(JAMCO)	2010.02.01 ~ 2010.02.28	「ドラマ映像の国際交流」をテーマに日本及び韓国等のテレビドラマの国際流通の現状と課題についてパネル・ディスカッションを実施。放送番組国際交流センターと共催

2. 催し等事業費 (ポップカルチャー) / (1) 国際漫画賞

海外で漫画文化の普及活動に貢献する漫画作家を顕彰する目的で、実行委員会が開催する国際漫画賞の受賞者を授賞式に合わせて10日間程度招へいする。

合計額 6,018,019 円

	事業名	所属国	氏名	現職	共催・協力機関	期間	事業内容
1	第3回国際漫画賞	韓国 中国 タイ カナダ	金芝恩 Huang Jia Wei Jakrapan Huaypech Melvil	マンガ家 マンガ家 マンガ家 マンガ家	外務省 社団法人日本漫画家協会(JCA)	2009.04.01 ~ 2010.03.31	国際漫画賞最優秀賞を授与された <i>Super Dunker</i> の作者Jakrapan Huaypech、国際漫画賞優秀賞を授与された『虚空への疾走』 <i>Natty</i> 、 <i>Zaya</i> の作者金芝恩、Melvil、Huang Jia Weiの計4名を10日間日本に招へい

映像出版事業費

2. 催し等事業費（ポップカルチャー）／（2）アニメ文化大使

ポップカルチャーを通じた文化外交の一環として、複数言語による字幕版アニメDVDを製作する。

合計額 320,000 円

	事業名	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	アニメ文化大使（ドラえもん）	全世界区分困難	小学館	2009.04.01 ～ 2010.03.31	映画『ドラえもん のび太の恐竜2006』の4カ国語字幕版DVDを製作し、在外公館及び国際交流基金海外拠点で上映

3. 文化資料事業費／（1）テレビ番組交流促進

日本のテレビ番組の海外における放映を促進するため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。

合計額 156,851,039 円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	インドネシアTV放映	インドネシア	国営TVRI	2010.01.01 ～ 2013.12.31	インドネシアTV放映向け番組提供。国営TVRIへ『それいけ！ズッコケ三人組』を提供
2	カンボジアTV放映	カンボジア	民営CTN	2009.09.01 ～ 2011.08.31	カンボジアTV放映向け番組提供。民営CTNへ『花ざかりの君たちへ』を提供
3	ベトナムTV放映	ベトナム	国営VTV	2009.10.01 ～ 2012.07.31	ベトナムTV放映向け番組提供。国営VTVへ『たったひとつの地球』『日本の保健・医療』等を提供
4	ミャンマーTV放映	ミャンマー	国営MRTV	2009.08.05 ～ 2011.08.04	ミャンマーTV放映向け番組提供。国営MRTVへ『北の国からスペシャル2』を提供
5	パプアニューギニアTV放映	パプアニューギニア	民営EMTV	2009.08.01 ～ 2012.07.31	パプアニューギニアTV放映向け番組提供。民営EMTVへ『三峡ダム大移住計画』『NHKスペシャル 奥能登 風の絆』等を提供
6	エルサルバドルTV放映	エルサルバドル	国営CANAL 10, TV Educativa	2009.08.01 ～ 2012.07.31	エルサルバドルTV放映向け番組提供。国営CANAL 10, TV Educativaへ『ワンダー数学ランド』『ピタゴラスイッチ』等を提供
7	グアテマラTV放映	グアテマラ	民営CA	2009.08.01 ～ 2012.07.31	グアテマラTV放映向け番組提供。民営Canal Antiguaへ『秘境!大雪山・一瞬の夏』『中学生の理科（ステップ&ジャンプ）』等を提供
8	ドミニカ共和国TV放映	ドミニカ共和国	民営Telecentro Canal 13	2009.08.01 ～ 2012.07.31	ドミニカ共和国TV放映向け番組提供。民営Telecentro Canal 13へ『町工場 宇宙に挑む』『被爆治療83日間の記録』等を提供
9	ニカラグアTV放映	ニカラグア	民営Canal 11	2009.08.01 ～ 2012.07.31	ニカラグアTV放映向け番組提供。民営Canal 11へ『日本人のライフスタイル』『日本の最新技術』等を提供

映像出版事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
10	ハイチTV放映	ハイチ	国営TNH	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ハイチTV放映向け番組提供。国営TNHへ『原爆関連番組』『シリーズエイズ』等を提供
11	メキシコTV放映	メキシコ	国営Canal22	2009.08.01 ~ 2012.07.31	メキシコTV放映向け番組提供。国営Canal22へ『日本の最新技術』『そこが知りたい』等を提供
12	ブラジルTV放映	ブラジル	州営TV Cultura	2010.02.01 ~ 2013.01.31	ブラジルでのTV放映向け番組提供。サンパウロ州営TV Culturaへ『プロジェクトX』を提供
13	ベネズエラTV放映	ベネズエラ	国営TEVES	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ベネズエラTV放映向け番組提供。国営TEVESへ『日本の伝統文化』『日本の伝統スポーツ』等を提供
14	ボリビアTV放映	ボリビア	民営P. A. T. CTDA	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ボリビアTV放映向け番組提供。民営P. A. T. CTDAへ『ふしぎワールド』『ざわざわ森のがんこちゃん2005』等を提供
15	ウズベキスタンTV放映	ウズベキスタン	国営Yoshlar TV	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ウズベキスタンTV放映向け番組提供。国営Yoshlarへ『ふしぎだいすき』『ふしぎいっぱい』等を提供
16	クロアチアTV放映	クロアチア	国営HRT	2009.10.01 ~ 2012.09.30	クロアチアTV放映向け番組提供。国営HRTへ『日本の伝統文化』『美の回廊』等を提供
17	セルビアTV放映	セルビア	国営RTS	2009.08.01 ~ 2012.08.31	セルビアTV放映向け番組提供。国営RTSへ『こぐまのミーシャ』を提供
18	ハンガリーTV放映	ハンガリー	民営ANIMAX	2010.01.15 ~ 2012.01.14	ハンガリーTV放映向け番組提供。民営ANIMAXへ『ハチミツとクローバー』を提供
19	ブルガリアTV放映	ブルガリア	民営TVE	2009.10.01 ~ 2012.09.30	ブルガリアTV放映向け番組提供。民営TVEへ『につぼんアウトアンドアウト』『日本の最新技術』等を提供
20	ブルガリアTV放映	ブルガリア	国営BNT	2010.03.10 ~ 2013.01.31	ブルガリアTV放映向け番組提供。国営BNTへ『日本人のフードスタイル』『首都・東京2005』等を提供
21	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映	ボスニア・ヘルツェゴビナ	国営BHT1	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映向け番組提供。国営BHT1へ『そこが知りたい』『ワザあり！につぼん』等を提供
22	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映	ボスニア・ヘルツェゴビナ	国営BHRT	2010.01.01 ~ 2012.12.31	ボスニア・ヘルツェゴビナRTV放映向け番組提供。ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦放送(BHRT)へ『そこが知りたい』『ハクガンの道100年の空白』等を提供
23	リトアニアTV放映	リトアニア	民営InfoTV	2009.12.01 ~ 2012.07.31	リトアニアTV放映向け番組提供。民営InfoTVへ『国宝探訪』『美のこころ〜国宝名鑑〜』等を提供
24	ロシアTV放映	ロシア	国営PTR	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ロシアTV放映向け番組提供。国営PTRへ『日本の伝統スポーツ』『日本人のライフスタイル』等を提供
25	イエメンTV放映	イエメン	国営Yemen TV	2009.08.01 ~ 2012.07.31	イエメンTV放映向け番組提供。国営YemenTVへ『おしん(少女編)』を提供

映像出版事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
26	イラクTV放映	イラク	国営IMN	2009.08.01 ~ 2012.07.31	イラクTV放映向け番組提供。国営IMNへ『日本の起業家』『日本の農業』等を提供
27	イランTV放映	イラン	国営IRIB	2010.02.01 ~ 2013.01.31	イランTV放映向け番組提供。国営IRIBへ『すずらん』を提供
28	トルコTV放映	トルコ	国営TRT	2009.08.01 ~ 2012.07.31	トルコTV放映向け番組提供。国営TRTへ『必要のない人』『氷壁』等を提供
29	エチオピアTV放映	エチオピア	国営ERTA	2009.08.01 ~ 2012.07.31	エチオピアTV放映向け番組提供。国営ERTAへ『日本人カメラマン』『日本の環境技術』等を提供
30	ガーナTV放映	ガーナ	民営TV3	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ガーナTV放映向け番組提供。民営TV3へ『恋する京都』『蝉しぐれ』等を提供
31	ザンビアTV放映	ザンビア	国営ZNBC	2009.08.01 ~ 2012.07.31	ザンビアTV放映向け番組提供。国営ZNBCへ『プロジェクトX』『柳生十兵衛七番勝負』等を提供
32	タンザニアTV放映	タンザニア	国営TBC	2009.08.01 ~ 2012.07.31	タンザニアTV放映向け番組提供。国営TBCへ『ピタゴラススイッチ』『ピタゴラススイッチ2』等を提供
33	ボツワナTV放映	ボツワナ	国営TVM	2010.02.01 ~ 2011.02.29	ボツワナTV放映向け番組提供。国営TVMへ『日本の起業家』『日本の伝統文化』等を提供
34	マダガスカルTV放映	マダガスカル	国営TVM	2009.12.01 ~ 2012.07.31	マダガスカルTV放映向け番組提供。国営TVMへ『ドキュメント につぼんの現場/虹を追う直売所』『長寿企業大国につぼん』等を提供
35	語版改編	全世界区分困難	財団法人放送番組国際交流センター	2009.04.01 ~ 2010.03.31	テレビ番組の国際版（ME版及び英語版）を放送番組国際交流センターと共同制作

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (2) フィルムライブラリー充実 (本部)

在外主催の日本映画上映会にて使用するため、在外のフィルム・ライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 69,078,043 円

	事業名	監督名	制作年	事業内容
1	黒澤 明監督作品20点購入	黒澤 明	1943	黒澤明監督作品20点購入英語字幕版35mmプリント購入
2	黒澤 明『羅生門』購入	黒澤 明	1950	『羅生門』英語字幕版35mmプリント購入
3	DVD『コミック雑誌なんかいない』購入	滝田 洋二郎	1986	『コミック雑誌なんかいない』英語字幕版DVDプリント購入
4	『雲のむこう、約束の場所』購入	新海 誠	2004	『雲のむこう、約束の場所』英語字幕版DVDプリント購入
5	『秒速5センチメートル』購入	新海 誠	2007	『秒速5センチメートル』英語字幕版DVDプリント購入
6	『明日への遺言』購入	小泉 堯史	2008	『明日への遺言』英語字幕版35mmプリント購入
7	『百万円と苦虫女』購入	タナダ ユキ	2008	『百万円と苦虫女』英語字幕版35mmプリント購入
8	『クライマーズ・ハイ』購入	原田 眞人	2008	『クライマーズ・ハイ』英語字幕版35mmプリント購入
9	『里山っ子たち』購入	原村 政樹	2008	『里山っ子たち』英語字幕版35mmプリント購入
10	『きみの友だち』購入	廣木 隆一	2008	『きみの友だち』英語字幕版35mmプリント購入
11	『劔岳 点の記』購入	木村 大作	2009	『劔岳 点の記』英語字幕版35mmプリント購入

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (3) フィルムライブラリー充実 (海外)

在外公館や国際交流基金海外事務所が主催する日本映画上映会にて使用するため、海外のフィルム・ライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 72,678,580 円

	事業名	対象国	言語	事業内容
1	JFソウル・フィルムライブラリー	韓国	韓国語	プリント購送
2	中国フィルムライブラリー	中国	中国語	プリント購送
3	JFジャカルタ・フィルムライブラリー	インドネシア	インドネシア語	プリント購送
4	JFバンコク・フィルムライブラリー	タイ	タイ語	プリント購送
5	東アジア・フィルムライブラリー	タイ	英語	プリント購送
6	西アジア・フィルムライブラリー	インド	英語	プリント購送
7	大洋州・フィルムライブラリー	オーストラリア	英語	プリント購送
8	中南米フィルムライブラリー	アルゼンチン	スペイン語	プリント購送
9	ブラジル・フィルムライブラリー	ブラジル	ポルトガル語	プリント購送
10	JFローマ・フィルムライブラリー	イタリア	イタリア語	プリント購送
11	欧州フィルムライブラリー	英国	英語	プリント購送
12	JFケルン・フィルムライブラリー	ドイツ	ドイツ語	プリント購送
13	仏語フィルムライブラリー	フランス	フランス語	プリント購送
14	露語フィルムライブラリー	ロシア	ロシア語	プリント購送
15	中近東フィルムライブラリー	エジプト	アラビア語	プリント購送
16	アフリカ・フィルムライブラリー	ケニア	英語	プリント購送

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (4) 国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

合計額 21,354,021 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	第15回ソウル国際図書展	韓国	ソウル	COEX展示場	2009.05.13 ~ 2009.05.17	日本が招待国となり、 <i>Seoul International Book Fair (SIBF)</i> 2009「日本年」実行委員会を中心に、社団法人日本書籍出版協会、社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共催で日本ブースを出展。併せて関連イベントを実施し、出版文化を中心とした日本文化を幅広く紹介
2	第8回バンコク国際図書展	タイ	バンコク	シリキット・コンベンションセンター	2010.03.26 ~ 2010.04.06	日本が招待国となり、社団法人日本書籍出版協会、社団法人出版文化国際交流会と共催で日本ブースを出展。併せて関連イベントを実施して、出版文化を中心とした日本文化を幅広く紹介
3	第19回ニューデリー国際図書展	インド	ニューデリー	ブラガティ・マイダン	2010.01.30 ~ 2010.02.07	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
4	第19回ハバナ国際図書展	キューバ	ハバナ	ハバナ市内モロ要塞内	2010.02.11 ~ 2010.02.21	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本・キューバ外交関係樹立80周年記念事業の一環として日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
5	第35回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	農業牧畜展示会場	2009.04.20 ~ 2009.05.11	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。併せて「日本デー」として「日本の社会福祉の現状」と題した講演会を実施
6	第6回テッサロニキ国際図書展	ギリシャ	テッサロニキ	HELEXPO COMPLEX	2009.05.28 ~ 2009.05.31	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、「日本・ギリシャ修好110周年記念事業」の一環として、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
7	第61回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト・見本市会場	2009.10.14 ~ 2009.10.18	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
8	第54回ベオグラード国際図書展	セルビア	ベオグラード	ベオグラード・フェア	2009.10.26 ~ 2009.11.01	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
9	第16回ブダペスト国際図書展	ハンガリー	ブダペスト	ミレナーリシュ文化センター	2009.04.23 ~ 2009.04.26	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、「日本・ドナウ交流年2009」の一環として日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示

映像出版事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
10	第54回ワルシャワ国際図書展	ポーランド	ワルシャワ	文化科学宮殿	2009.05.21 ~ 2009.05.24	社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本・ポーランド外交関係樹立90周年事業の一環として日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
11	第11回ビリニユス国際図書展2010	リトアニア	ビリニユス	リトエキスポ	2010.02.18 ~ 2010.02.21	社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
12	第11回モスクワ国際知的図書展 <i>non/fiction</i>	ロシア	モスクワ	モスクワ中央芸術家会館	2009.11.30 ~ 2009.12.04	社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
13	第22回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	テヘラン常設見本市会場(モサッラ・サイト)	2009.05.07 ~ 2009.05.16	社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本・イラン外交関係樹立80周年事業の一環として日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
14	第15回マスカット国際図書展	オマーン	マスカット	オマーン・エキシビジョン・センター	2010.02.23 ~ 2010.03.05	社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
15	第20回ドーハ国際図書展	カタール	ドーハ	カタール国際展示場	2009.12.30 ~ 2010.01.09	社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
16	第28回リヤド国際図書展	サウジアラビア	リヤド	リヤド国際展示ホール	2010.03.02 ~ 2010.03.12	社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
17	<i>Practical Guide</i> の作成	全世界区分困難			2009.04.01 ~ 2010.03.31	海外で日本関係図書の翻訳出版を行う場合に必要な知識をまとめたガイドブック <i>Practical Guide to Publishing in Japan 2009</i> の出版
18	出展図書カタログの作成	全世界区分困難			2009.04.01 ~ 2010.03.31	社団法人出版文化国際交流会（PACE）が作成する英文日本関係書籍カタログの作成費用を一部負担

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (5) 映像出版情報交流 (文化資料)

日本の映像・出版関係情報の海外への発信及び海外における日本の映像・出版の紹介の現状調査・データベース化を行う。

合計額 9,533,773 円

	事業名	発行日	発行部数	事業内容
1	Japanese Book News 第60号	2009.06.01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。5,000部を発行し、全世界向けに無償配布
2	Japanese Book News 第61号	2009.09.01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。5,000部を発行し、全世界向けに無償配布
3	Japanese Book News 第62号	2009.12.01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。5,000部を発行し、全世界向けに無償配布
4	Japanese Book News 第63号	2010.03.01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。5,000部を発行し、全世界向けに無償配布
5	Japanese Book News 第64号 (発行準備)	—	—	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。5,000部を発行し、全世界向けに無償配布
6	New Cinema from Japan	2009.05.01	4,000	日本映画の最新情報を掲載したカタログNew Cinema from Japanを財団法人日本映像国際振興協会と共同で年2回発行
7	New Cinema from Japan	2009.10.01	4,000	日本映画の最新情報を掲載したカタログNew Cinema from Japanを財団法人日本映像国際振興協会と共同で年2回発行

映像出版事業費

4. 日本研究事業費 / (1) 日本理解促進映画・テレビ番組制作 (助成)

海外における日本理解を促進するため、内外の団体が制作する日本に関する映画及びテレビ番組等に対して、制作費の一部を助成する。

合計額 15,420,783 円

	作品名	対象国	制作者	助成対象機関	事業内容
1	RED MARIA	韓国	Kyung-soon	REDSNOWMAN	貧困問題についてフィリピンと日本と韓国を比較しながら取り上げた作品
2	MAKINO-AN INDIAN HIKU	インド	Tirthankar Dasgupta	SPLIT SECOND	インド在住50年の日本人牧野財士へのインタビューを中心としたドキュメンタリー作品
3	Kool: Suzushi Hanayagi: a moving life - a Documentary	米国	黒岩 久美	Media Space, Inc.	ロバート・ウィルソン (舞台演出家) が、かつてのコラボレーターで、現在はアルツハイマー病を患い、大阪で入院生活を送る花柳寿々紫 (日本舞踊家) を訪ね、過去から現在までの過程を追う作品
4	CAN'T GO NATIVE	米国	Walter Knorr	Board of Trustees of the University of Illinois	キース・ブラウン (文化人類学者) による日本の農業との交流を描いたドキュメンタリー
5	THE RED SUN IN THE SUNSET	キューバ	Marina Ochoa Tanda	ARO CINE VIDEO, National Movement of Video	日系人へのインタビューを基に、キューバの日系社会の歴史・問題点・現状等について、キューバ国民に啓蒙する作品
6	Nagano's Song	ドイツ	Peter Bardehle	Vidicom Media GmbH	ケント・ナガノ (指揮者) とハンブルク在住の著名デザイナーのペーター・シュミットのコラボレーションによるドキュメンタリー
7	THE KOSHINO HOUSE by Tadao Ando-film	フィンランド	Rax Rinnekangas	Bad Taste Ltd	安藤忠雄設計のコシノヒロコ邸を取り上げ、その建築を紹介・分析するドキュメンタリー
8	MIWA-SAN: A JAPANESE ICON	フランス	Nicolas Breviere	LOCAL FILMS	日本のポップカルチャーにおいて代表的な歌手・俳優・タレントである美輪明宏のドキュメンタリー
9	Live House	全世界区分困難	筒井 龍平	株式会社トリクスタ	豊富なライブ映像やインタビューなどを交えながら、日本のパンクシーンの今を伝えるドキュメンタリー

映像出版事業費

4. 日本研究事業費 / (2) 日本理解促進出版・翻訳（助成）

海外における日本研究及び日本理解を促進するため、人文社会学・芸術分野の優れた日本関連図書の外国語への翻訳出版、ならびに外国語で書き下ろされた優れた図書の出版に助成する。

合計額 31,905,201 円

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
1	日本近・現代美術史	韓国	李 仲熙	図書出版 芸耕	出版（書き下ろし）： 韓国語による本格的な日本の近・現代美術史の紹介図書
2	日本現代演劇史（明治・大正）	韓国	大笹 吉雄 明 真淑	図書出版 月印	出版： 韓国語版
3	日本宗教史	韓国	末木 文美士 白 勝娟	論衡出版社	翻訳・出版： 韓国語版
4	和紙工芸及び文化的シンボリズム	中国	馮 彤 (Feng Tong)	中国社会科学出版社	出版（書き下ろし）： 宗教、日常生活、芸術、建築など多方面における和紙の使用及び造型を中国語で紹介
5	沖縄現代史 及び 沖縄戦後史	中国	新崎 盛暉 中野 好夫 胡 冬竹	三聯書店	翻訳・出版： 新崎盛暉著『沖縄現代史』及び新崎盛暉、中野好夫著『沖縄戦後史』の中国語版
6	巷説百物語	中国	京極 夏彦 猿渡 静子	北京十月文芸出版社	翻訳・出版： 中国語版
7	21世紀家族へ：家族の戦後体制の見かた・超えかた（第3版）	中国	落合 恵美子 鄭 楊	山東人民出版社	翻訳・出版： 中国語版
8	日本歴史文化辞典	中国	成 春有	南京大学出版社	出版（書き下ろし）： 日本の歴史文化を学習する研究者のための中型辞書
9	私の男	中国	桜庭 一樹 林 青華	上海世紀出版株式会社 訳文出版社	翻訳・出版： 中国語版
10	攻玉論—20世紀初頭における中国経済人の日本留学に関する研究	中国	靳 明全 (Jin Mingquan)	中華人民共和国重慶出版社	出版（書き下ろし）： 20世紀初頭における中国の知識人、政界人、軍人等の日本留学に関する研究図書
11	インサイド	ベトナム	島本 理生 他 Thuy Mai Tran	Thuan Hoa Publishing House	翻訳・出版： 島本理生著『インサイド』を含む、8名の女性作家の作品のベトナム語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
12	蹴りたい背中	ベトナム	綿矢 りさ Van Thanh Nguyen	ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社	翻訳・出版： ベトナム語版
13	鉄道員	ベトナム	浅田 次郎 Loi Huu Pham	ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社	翻訳・出版： ベトナム語版
14	明治維新とベトナム	ベトナム	Tien Luc Nguyen	教育出版社	出版（書き下ろし）： 明治維新の概念や諸問題、さらにベトナムへの影響に関する図書
15	準備と展望：アメリカ人宣教師、お雇い教徒と日本人	カナダ	A. Hamish Ion	ブリティッシュ・コロンビア大学出版	出版（書き下ろし）： アメリカ人宣教師の活動を通して、幕末、明治期にキリスト教や西洋的な考え方に順応しようともがいている日本の姿を描いた図書
16	劇画漂流	カナダ	辰巳 ヨシヒロ Taro Nettleton	Drawn & Quarterly Books	翻訳・出版： 英語版
17	外国語で表記してある地図：伊藤比呂美詩集	米国	伊藤 比呂美 ジェフリー・マッシュ・アングルス	アクション・ブックス	出版： 英語版（タイトルを <i>Killing Kanoko</i> に変更）
18	日本文化の多重構造	メキシコ	佐々木 高明 Virginia Meza Hernandez	メキシコ大学院大学出版局	出版： スペイン語版
19	集合的都市デザイン：協働のプロセスによる都市の形成	コロンビア	北尾 靖雅 Adrian Villa	ボンティフィシア・ハベリアナ大学出版	翻訳： スペイン語訳
20	武州公秘話 及び 吉野葛	ブラジル	谷崎 潤一郎 Dirce Kimiyo Miyamura	Companhia das Letras/Editora Schwarcz Ltda.	翻訳・出版： ポルトガル語版
21	日本はここから遠くない	ブラジル	Antonio Motta	Editora Revista Anthropologica	出版（書き下ろし）： 日系人を通じて浸透した東北ブラジルにおける日本文化の現状に関する図書
22	饒太郎・異端者の悲しみ	ベネズエラ	谷崎 潤一郎 寺尾 隆吉	ビデウイコ・エディトル	翻訳・出版： 谷崎潤一郎著『饒太郎』『異端者の悲しみ』のスペイン語版
23	破戒	イタリア	島崎 藤村 マリア・ジョイア・ヴィエンナ	ラ・レープレ	出版： イタリア語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
24	龍と稲妻	イタリア	Marco Pellitteri Roverto Branca	Tunue S. r. l.	翻訳・出版： Marco Pellitteri 著 <i>Il Drago e la Saetta. Modelli, Strategie e Identita dell' Immaginario Giapponese</i> (イタリア語) の英語版
25	サラダ記念日	スペイン	俵 万智 Kayoko Takagi	Editorial Verbum, S.L.	翻訳・出版： スペイン語／日本語版
26	雪国	スペイン	川端 康成 Albert Nolla	Viena Publishing House	翻訳・出版： カタロニア語版
27	楡家の人々	ドイツ	北 杜夫 Otto Putz	Be. Bra Verlag GmbH	翻訳・出版： ドイツ語版
28	日本の歴史	フランス	Jean Charles Esmein	Editions Hermann	出版（書き下ろし）： 一年365日に相当する写真、絵画等映像資料に、文学作品の抜粋を併せて、一般読者に提供する図書
29	日本文化における時間と空間	フランス	加藤 周一 Christophe Sabouret	CNRS editions	翻訳・出版： フランス語版
30	血と骨	モナコ	梁 石日 Patrick Honnore	Le Rocher Publishing	出版： フランス語版
31	ねじ巻き鳥クロニクル	ウクライナ	村上 春樹 Ivan Petrovych Dziub	Folio Publishers Ltd.	翻訳・出版： ウクライナ語版
32	遺跡の旅・シルクロード-第一回・第二回西トルキスタン紀行	ウズベキスタン	井上 靖 Mariya Kobijaeva	Art Press Co. Ltd.	出版： 井上靖著『遺跡の旅・シルクロード-第一回西トルキスタン紀行・第二回西トルキスタン紀行-』のロシア語版
33	雪国	スロベニア	川端 康成 Iztok Ilc	Zalozba Sanje d. o. o.	翻訳・出版： スロベニア語版
34	諸國小史：日本	チェコ	David Labus	Libri, s. r. o.	出版（書き下ろし）： 前史の縄文文化から現代の小泉改革まで、日本の全時代の歴史をカバーした図書
35	日本ハンガリー交流史	ハンガリー	Istvan Szerdahelyi	Eotvos University Press Ltd.	出版（書き下ろし）： 日本・ドナウ交流年を記念し、日・ハンガリー両国から各分野の専門家が寄稿して編纂される論文集

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
36	ゼロ弾きのゴージュ	ハンガリー	宮沢 賢治 東口 紗亜里	Homonnai Kiado	翻訳・出版： ハンガリー語版
37	ねじ巻き鳥クロニクル	ハンガリー	村上 春樹 Erdos Gyorgy	Geopen Konyvkiado Kft.	出版： ハンガリー語版
38	坊ちゃん	ポーランド	夏目 漱石 村上 ボジエナ	P.P.H.U. Inter Media	翻訳・出版： ポーランド語版
39	春の雪	ルーマニア	三島 由紀夫 Angela Hondru	Humanitas Fiction Publishing House	出版： ルーマニア語版
40	新しいアイデンティティを模索する日本	ロシア	Sergei Vladislavovich Chugrov	Vostochnaya Literatura Publishers	出版（書き下ろし）： 昨今の日本人のアイデンティティに焦点を当てつつ、（日本の）歴史にも言及した図書
41	兎の眼	ロシア	灰谷 健次郎 Elena Baibikov	Samokat Publishing House	翻訳・出版： ロシア語版
42	原爆の子ー広島少年少女のうったえー	ロシア	長田 新 Maria Alexeevna Kirichenko	Pechatnie Traditsii	翻訳・出版： ロシア語版
43	日本の庭園芸術	ロシア	Sergey Alexandrovich Mostovoy	ダリナウカ	出版（書き下ろし）： 日本の庭園について、カラー写真を掲載し、芸術と歴史の側面から解説した図書
44	源氏物語	ロシア	紫 式部 タチアナ・リウォフナ・ソコロワ	ヒュヘリオン出版社	出版： ロシア語版
45	島崎 藤村集	ロシア	島崎 藤村 ナタリア・イサエフナ・フェルデマン	ヒュヘリオン出版社	出版： ロシア語版
46	武士道	イラン	新渡戸 稲造 Mohammad Naghizadeh	エンテシヤル出版社	出版： ペルシャ語版
47	戦後における日本演劇選集	エジプト	Adel Amin Mahmoud Saleh	Nawafez Society	出版（書き下ろし）： 戦後日本のドラマを通して、日本固有の文化像を追求した図書
48	小倉百人一首	エジプト	Ahmad Fathi Mostafa	Nawafez Society	出版： アラビア語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
49	戦時期日本の精神史－1931～1945	エジプト	鶴見 俊輔 Alaa Aly Zein El Abedin	Sphinx Agency	翻訳・出版： アラビア語版
50	現代日本の文化と社会	全世界区分困難	今井 雅晴 Anna Pak	自照社出版	出版： ロシア語／日本語版
51	八日目の蟬	全世界区分困難	角田 光代 満谷 マーガレット	講談社インターナショナル株式会社	翻訳・出版： 英語版